

令和4年度 児童対象アンケート結果及び保護者対象アンケート結果及び改善策

項目	質問事項	割合 (%)	改善策
基礎基本の定着	【児童】 計算や音読、漢字練習をしっかりとやっている。		学力調査の分析結果を生かした授業の改善に取り組みます。毎時間、めあての設定と振り返りを行い、ICT教材を効果的に活用し、学習内容の定着と習熟を図ります。個別支援教室やTTを活用し、基礎基本の確実な定着を図ります。
	【保護者】 我が子は、授業の内容が理解できていると思う。		
家庭学習の習慣化	【児童】 毎日家で勉強している。		学年に応じて、学習の目的を意識させ、目標をもって家庭学習に取り組めるよう働きかけを行っていきます。「家庭生活振り返りシート」の分析を行い、個別の指導に役立てていきます。学年だよりや懇談会を通して、宿題や家庭学習の進め方についての情報を提供します。
	【保護者】 我が子は、家庭学習の習慣が身に付いていると思う。		
授業力の向上	【児童】 学校の授業はわかりやすい。		96%の児童が「授業が分かりやすい」と回答しています。教材の工夫やICTの活用を図り、全ての児童にとって、わかりやすい授業の実践を目指します。授業の振り返り等で、児童の理解が不十分なところを把握し、復習や補充学習を行っていきます。
	【保護者】 学校は、子どもたちにとってわかりやすい授業を行っている。		
学習支援の充実	【児童】 先生にわからないところを聞いている。		99%の児童が肯定的な回答をしています。授業の振り返りの記述を基に、教師から児童に積極的に声を掛け、定着が不十分な内容については補充学習を行います。授業の最後に、理解が不十分な内容について、確認の時間を取ります。児童の教え合いの時間を確保します。
	【保護者】 学校は、お子さんの話を聞いて、適切なアドバイスや対応をしようとしている。		
規則正しい生活	【児童】 「早寝、早起き、朝ごはん」ができています。		児童と保護者の肯定的回答に開きが見られます。(児童83%、保護者74%)学校での児童の様子について、必要に応じて担任から保護者に連絡を取り、よりよい生活習慣作りに向けて連携を図っていきます。規則正しい生活習慣について、学級活動や保健学習を通して指導を行うと共に、保健だよりを通して啓発を行っていきます。
	【保護者】 我が子は、「早寝、早起き、朝ごはん」などの基本的な生活習慣が身に付いている。		
行事への積極的取組	【児童】 運動会や南っ子会議などの行事では、友達と協力して一生懸命取り組んでいる。		99%の児童が肯定的な回答をしています。南っ子会議や共遊等、異学年交流を推進し、行事への積極的な参加を通して、互いに高め合う集団づくりを目指します。運動会や南っ子ウォークラリー等、児童が協力し合い、主体的に活動に取り組める場を設定します。
	【保護者】 運動会や南っ子会議などの行事・活動は、仲間作りや学校生活の充実のために工夫されている。		
規範意識の醸成	【児童】 学校や社会のルールをきちんと守っている。		児童、保護者共に80%以上の肯定的回答が見られます。「明南小のきまり」に基づき、学校生活の約束について、その都度、具体的に指導をしていきます。道徳教育や、日常の指導を通して、児童の規範意識を育てていきます。あいさつ運動の充実を図り、進んであいさつをする児童を育てていきます。
	【保護者】 我が子は、学校や社会のルールをきちんと守れている。		
安心・安全な学校生活 いじめ防止	【児童】 学校は、落ち着いて生活できる場所である。		安心・安全な居場所の提供については、児童・保護者とも肯定的な回答が80%以上見られましたが、いじめの防止に関しては、肯定的な回答は約50%程にとどまりました。学校では、毎月いじめに関するアンケートを実施し、いじめの早期発見に努めています。次年度は、人権集会や教育相談の充実を図り、いじめの防止に更に努めて参ります。それらを通して、児童の人権に配慮しながら寄り添い、適切な指導を強化していきます。
	【保護者】 学校は、安心・安全な学校生活を子どもたちに提供している。		
	【保護者】 学校は、いじめ防止に努めている。		

裏面も御覧ください。

項目	質問事項	割合 (%)	改善策
地域との連携	【児童】 育成会の行事などの地域の行事に参加している。		読み聞かせや学校応援団活動、環境ボランティアによる樹木の剪定、PTA資源物回収、バザー等、大きな協力をいただくことができました。今後も、各種ボランティア活動等を通して連携を深めるとともに、明治南コミュニティ推進協議会主催の行事に、児童が進んで参加するように啓発します。
	【保護者】 学校と地域は上手に連携している。		
保護者との連携	【児童】 学校からのお手紙をその日のうちに家の人に見せている。		児童に対しては、家の人との会話を促進するような宿題の出し方や話題の提供に努め、家庭での対話を更に促していきます。80%以上の保護者が肯定的な回答をしています。今後も、学校に対する関心が高まるよう、ホームページや学校だより、学年だより等を通して情報提供を積極的に行っていきます。
	【児童】 学校のできごとを家の人に話している。		
	【保護者】 懇談会や家庭訪問等では、教職員と保護者がお互い話しやすい雰囲気になっている。		
	【保護者】 学校は、教育活動の様子を保護者に伝える工夫や努力をしている		

1. 本校の教育活動については、肯定的な回答が多く見られました。特に学習支援の充実や特別活動への取り組み、安心・安全な学校生活、規範意識の醸成、学校と地域の連携、については良い評価が得られています。

2. 保護者アンケートの記述欄には、「安全・安心な学校環境づくり、いじめへの対応と心の指導、子供たちに寄り添った教育、清掃指導」などに建設的なご意見をいただきました。

3. これらをふまえ、今後の課題は以下の3点と考えております。

- (1) 学力テストの結果や授業の振り返り等を基に、児童の学習状況の把握と授業改善に努め、基礎基本の定着を図ります。
- (2) 「明南小のきまり」に基づいた指導や、道徳教育の推進、挨拶運動の充実等を図り、規範意識を高め、進んであいさつをする習慣が身に付くようにします。
- (3) 南っ子アンケートや教育相談等により、いじめ、不登校、暴力行為等の早期発見、未然防止に努めます。教師の人権感覚を磨き、児童の気持ちに寄り添った指導を心掛け、保護者、地域の皆さんと連携して、安全・安心な学校づくりを目指します。

今後とも、明治南小学校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。